

## 【校章制作のコンセプト】

汐見台小学校は、茅ヶ崎の自然豊かな海辺にある学び舎です。  
海辺を象徴するものとして「ハマヒルガオ」を描きました。  
この植物は、砂浜にしっかり根をはり、強い風や日照りにも  
負けずに逞しく植生を広げていきます。

その成長の様子から、心が強い芯のある人にと願いをこめました。

また、「ハマヒルガオ」の花弁を観察しますと、星形の形が見えてきます。まるで、輝く星のようにも見えます。自分から進んで学ぶことが楽しい、もっと学んで成長しようとする心がキラキラ輝いていく様子を表現しました。

さらに、「ハマヒルガオ」「波」を三つにしたことに意味を込めました。児童の皆さんを未来に向かって大きく育てていくためには、「学校」「家庭」「地域」の教育の場において連携が大切です。「子どもの幸せ」を教育の目的として「教職員」「保護者」「地域の方々」の繋がりのある活動を創造してまいります。

